令和3年度の目標及びその達成に向けた活動計画

都道府県名: 山形県 農業委員会名: 舟形町

Ⅰ 農業委員会の状況(令和3年3月31日現在)

1 農家・農地等の概要

		農家数(戸)		
総農	家数	468		
自給	的農家数	124		
販売	農家数	344		
	主業農家数	77		
	準主業農家数	60		
	副業的農家数	207		
※ 農林業センサスに基づいて記入。				

	農業者数(人)
農業就業者数	935
女性	377
40代以下	36
♥ 曲井※ トン ゙゚	よった甘 ざい

※ 農林業センサスに基づい て記入。

		経営数(経営)
認	定農業者	109
基	本構想水準到達者	38
認	定新規就農者	4
農	業参入法人	4
集	落営農経営	
	特定農業団体	
	集落営農組織	

※農業委員会調べ

1,753

						単位:ha
	_	.mkm				-1
	田	畑	普通畑	樹園地	牧草畑	計
耕地面積	1, 370	129	129			1, 500
経営耕地面積	1, 136	75	71	3	0.4	1, 210
游休農地面積	29. 3	3	3			32. 3

228

※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

1, 525

- ※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入
- ※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項 第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 農業委員会の現在の体制

農地台帳面積

旧制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 日 R 年

		選挙	委員		ì	選任委員			合計
		定数	実数	農協推薦	共済推薦	土地改良推薦	議会推薦	計	口目
農業	委員数								
	認定農業者	_							
	女性	_							
	40代以下	_							

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 5年 3月31日

		農業委	美員
		定数	実数
農業	委員数	10	10
	認定農業者		6
	認定農業者に準ずる者	1	0
	女性		2
	40代以下		1
	中立委員	_	1

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	4	4	4

^{*}現在の体制を記載することとし、旧・新いずれかの記載事項は削除

Ⅱ 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現状	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
(令和2年3月現在)	1,500ha	995ha	66.3%
課題	基盤整備が、進んでいない分散しているため、作業効果者の育成と貸付意向があある。	率が低下している。地域の	

- ※1 管内の農地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※2 これまでの集積面積は、把握時点において担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で 定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

2 令和3年度の目標及び活動計画

目標	集積面積	1, 010ha	(うち新規集積面積	15ha)
	目標設定の考え方: 舟形町農業	委員会農地等の利用の	の最適化の推進に関する指針に基っ	づいた活動を行う。
活動計画	散されている場合もあり	、効率的な営農を 担い手への農地	€積が求められているが、そを行うためにも面的集積の ዸ集積に向け、農地中間管: っていく。	促進を図る必

- ※1 集積面積は、当該年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入
- ※2 新規集積面積は、集積面積のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転させた農地)をどの程度増加させるかを記入
- ※3 活動計画は、目標の達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入

Ⅲ 新たな農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

	30年度新規参入者数	元年度新規参入者数	2年度新規参入者数
	1経営体	1経営体	1経営体
新規参入の状況 	30年度新規参入者 が取得した農地面積	元年度新規参入者 が取得した農地面積	2年度新規参入者 が取得した農地面積
	0. 6ha	0. 6ha	8. 7ha
課題	担い手の高齢化が進む一方で若手の農業者が増加しない。その傾向はより異なり、状況に合わせた担い手の育成・確保を図っていく必要がある。		

- ※1 新規参入者数は、過去3年の農地の権利移動を伴う各年度ごとの新たな新規参入数 を記入し、法人雇用や親元就農は含まない(欄の最も右が昨年度)
- ※2 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

2 令和3年度の目標及び活動計画

参入目標数	1経営体	参入目標面積	0. 3ha
	新規就農を検討している方に 面の指導及び農地の利用権		

- ※1 目標は、1年間に新たに参入させる新規参入者数及び参入目標面積を記入
- ※2 活動計画は、目標の達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入

Ⅳ 遊休農地に関する措置

1 現状及び課題

ĺ	現	状	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×10	0)
	(令和3年	. ·	1532. 3ha	32. 3ha		2.1%
	課	題	当町の遊休農地は山間部 農地においても、後継者			優良

- ※1 管内の農地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入
- ※2 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号 又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 令和3年度の目標及び活動計画

2 -	2						
目標		遊休農地の解消面積 0.3ha 目標設定の考え方:遊休農地の所有者等に対する指導により、遊休農地を解消し、担い手への集積を目指す。					
活動計	農地の利用状況 調査	調査員数(実数)		調査実施時期	調査結果取りまとめ時期		
			18人	8月	9月~11月		
		町内を4班に分けて目視による巡回調査を行う。農業委員及び農地利用 調査方法 最適化推進委員は図面を基に現地調査を行い遊休農地が発生している 場合には、当該農地の状況をさらに詳しく調査し図面等に記録する。					
画	農地の利用意向 調査	実施時期		調査結果取りまとめ時期			
		12月~1月		2月~3月			
	その他						

- ※1 遊休農地の解消面積は、当該年度末時点の遊休農地の解消目標面積を記入
- ※2 遊休農地の解消面積は、市町村等が策定した目標を農業委員会が共有している場合には、当該市町村等 の目標を記入しても差し支えない
- ※3 「その他」欄には、利用状況調査・意向調査以外の遊休農地解消のための活動を記入

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現	状	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	3年3月現在)	1, 500ha	0ha
課	題		去に農地法を知らず建築物を建てている の農地は違反転用の発見が遅れがちで

- ※ 管内の農地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※ 違反転用面積は、把握時点において管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して 転用されている農地の総面積を記入

2 令和3年度の活動計画

活動計画	利用状況調査(農地パトロール)の徹底・強化
------	-----------------------

※ 活動計画は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入